

編集後記

コロナ禍の中、7月には東京大学活動制限レベルが緩和されたことに伴い、来所の際の感染防止対策実施の制約のもと、共同利用が漸次行われています（スパコン共同利用は順調です）。一方、ウェブでの研究会などには通常より多くの方が参加されており、新しいスタイルとして皆様もその有効性を実感されているかと思います。また、論文を書く時間ができた、という声を聞きますが、ちなみに物性研では、6月から論文数は増加の傾向が見られ、プレスリリースも増えており、論文の出版までのプロセスの期間を考えると、この後も沢山の成果をご紹介できるかと、編集側としては見守っているところです。

今号の表紙は、辛先生の受賞記事で紹介されているSOR-RINGの写真です。光電子分光は、今や物性研究においては押しも押されもしない花形研究の1つとなっていますが、その黎明期における手探りな様子が書かれているとともに、当時のSOR-RINGと六本木との構図を羨んだり、うまくいかない実験を花札を用いて自虐的に例えているところは、辛先生のお人柄が出ていると思います。

鈴木博之

物性研だよりの購読について

物性研だよりに発行のメール連絡を希望される方は共同利用係まで連絡願います。

また、物性研だよりの送付について下記の変更がある場合は、お手数ですが共同利用係まで連絡願います。

記

1. 送付先住所変更（勤務先⇔自宅等）
2. 所属・職名変更
3. 氏名修正（誤字脱字等）
4. 配信停止
5. 送付冊数変更（機関送付分）
6. メール配信への変更

変更連絡先：東京大学物性研究所共同利用係

〒277-8581 柏市柏の葉 5-1-5

メール：issp-kyodo@issp.u-tokyo.ac.jp